

東京2020オリンピック自転車ロードレース競技コース解説

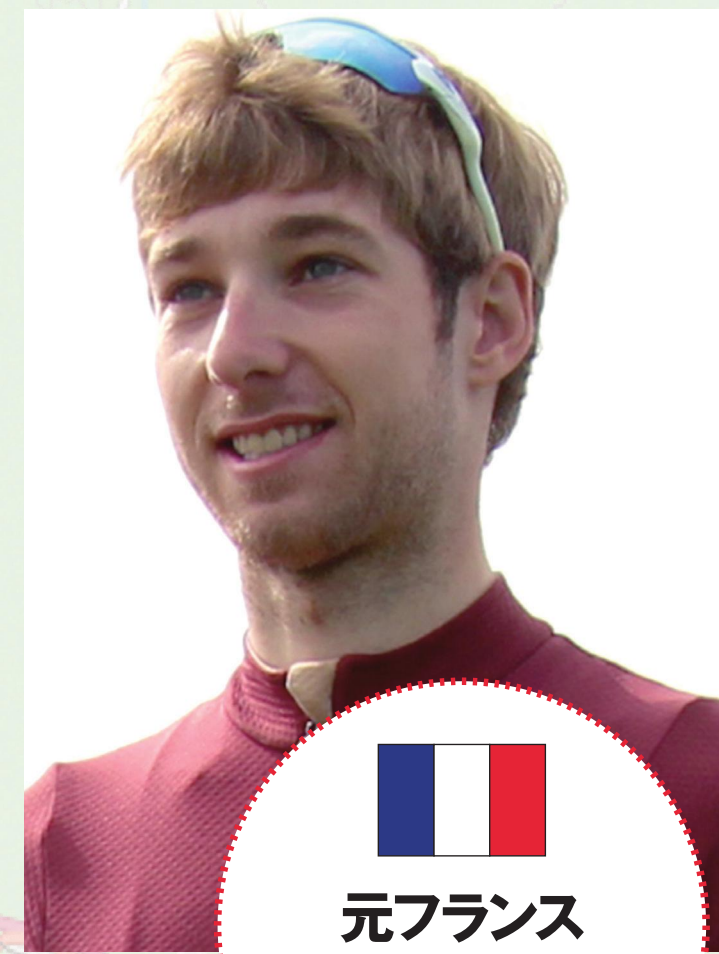
コース解説者

トム・ボシス Tom Bossis

山中湖村を「自転車の聖地へ」

世界のトップチーム「AG2R la Mondiale」の下部育成組織で育成を受け、プロ選手として世界を回ってきたトムさん。

3年後、日本語を身に付け、山中湖村の国際交流員に就任。これからは五輪の自転車ロードレースを機に、山中湖村を「自転車の聖地」と取り組んでいます。

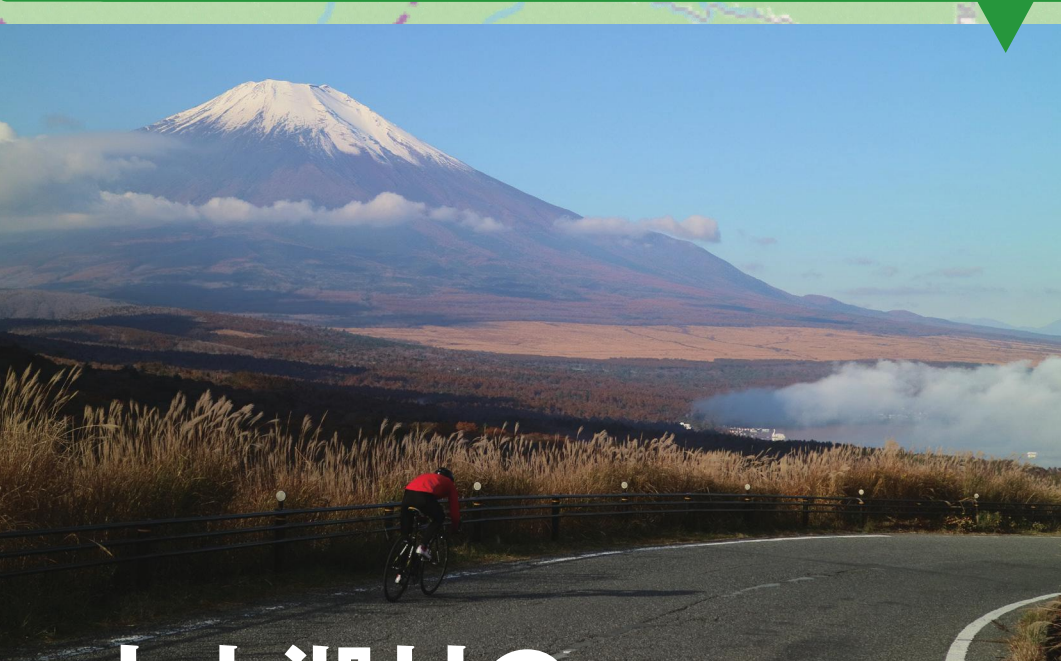


元フランスプロ選手

最大勾配20%を越える三国峠



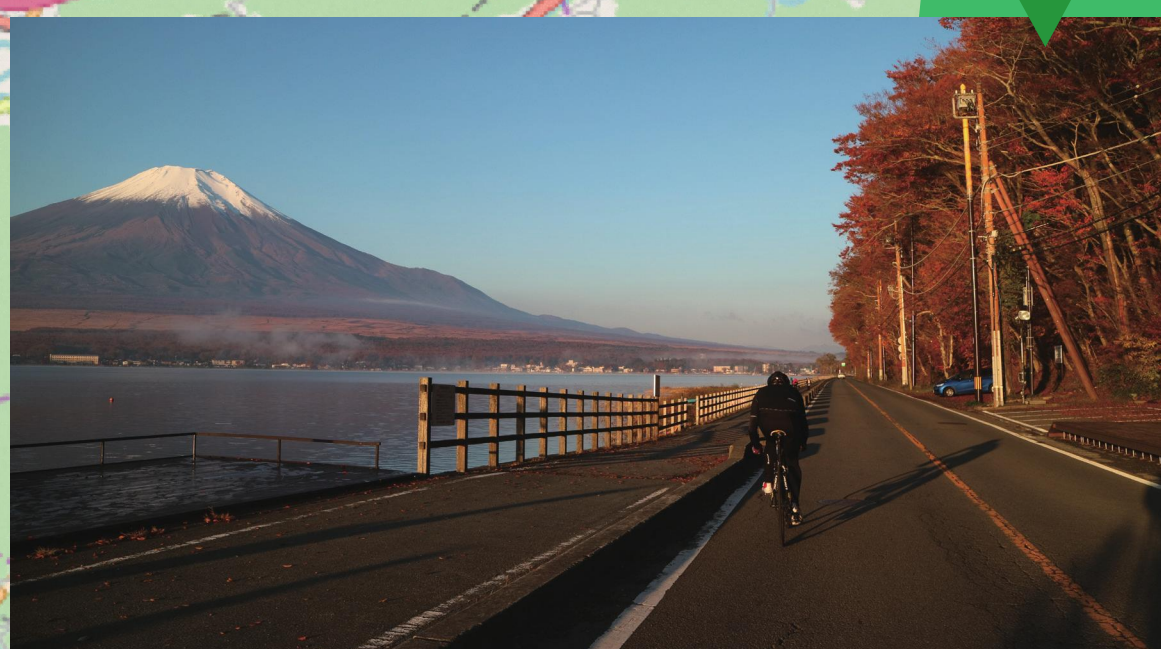
富士山と山中湖を一望する下りコース



山中湖村の見どころポイント

世界遺産の富士山を間近に見ながらの魅力満点の山中湖湖畔沿いコース。湖畔にはサイクリングロードもあり、見ることも自分で走ること可能です。

山中湖と富士山を望む長池湖岸



残り 192 km

ここからは「道志みち」に突入します!それでも残りの距離はまだ長いので、メイン集団は焦らず、逃げ集団とのタイム差は広がりが続くでしょう。

残り 206 km

「尾根幹線」(南多摩尾根幹線道路)を抜けて、橋本周辺でようやく数名の選手が逃げることに成功し、次にタイム差を稼ぐことに集中するでしょう。それに対するメイン集団は、逃げ集団の中に先行されたくない選手が入っていない限り、逃げを認めると考えられます。

残り 234 km

「是政橋」がリアルスタートです!ここから競技が始まります。

残り 244 km

青い区間はハレード走行区間です!「武蔵野の森公園」がニュートラルスタートとなり、「是政橋(これまで)」のリアルスタートまで選手たちは先導車の後ろにつきながら、約10kmの間、一定のペースで走行します。

残り 228 km

レース序盤は、力勝負では勝てないと考えている選手たちが先手を取り、早い段階から逃げようとする展開となるでしょう。多摩地域の地形も激しく、ハイペースのスタートが予想されます。

残り 200 km

45kmに渡りずっと街中を走ってきた選手たちは、小倉橋で相模川を横断し、少しずつ市街地を抜けていきます。メイン集団は大きな動きを見せず落ち着いた状態で進む可能性が高いですが、タイム差を稼ぐとする逃げ集団は、先頭交代を行いながらハイペースを維持するでしょう。

三国峠頂点



残り 171 km

丹沢山地に囲まれながら、40kmも続く登りつばなしの「道志みち」を走行します。逃げ集団との差が大きければ、メイン集団がこの区間で簡単に追いつくことはできないでしょう。しかし、終盤に難易度が高いため、メイン集団は後半に追いつけると判断し、この区間では、体力を保つため無理はしないで。そのため、差が最大で15分近くまで開くことも予想されます。

残り 29 km

三国峠の頂点にたどり着いた途端に下りへ入ります。登りで飛び出した選手が、道路の道幅を最大限に利用し、全開で下ります。選手は富士山と湖を眺められる今大会屈指の絶景スポットを楽しむ余裕はありませんが、世界中で観戦している人々にとっては非常に印象的な場面となる違いはありません。

残り 36 km

三国峠は、距離は6.7kmとグリーンラインの半分ですが、明神峠までの5kmの平均勾配は11.1%と非常にきつく、特に途中の「ドーナツ区間」(路面がドーナツ状の模様になっている区間)では、20パーセントを超える間違いなく、有力選手が勝負をかけるでしょう。このコースの見どころです。

残り 58 km

小山町に入ってから、公道+富士スピードウェイ1周を合わせた周回を2周回ります。コーナーとアップダウンが続くこの区間を活かし、三国峠を先頭から離れずに超えるためには逃げておきたい選手が出てくるに違いありません。しかし、いよいよ勝負所に近づいているので、集団での位置取りが激しく、ペースが下がることはないでしょう。非常に戦略的で予想がつきにくく、面白い展開になりそうです。

残り 124 km

富士グリーンラインの手前まで登りが苦しい選手は、エースの選手をアシストするため、メイン集団のペースが上がります。それに対して、序盤から逃げ集団を形成している選手たちは、体力が徐々に消耗し、タイム差を保つことに必死になるはず。非常に戦略的で予想がつきにくく、面白い展開になりそうです。

残り 145 km

「長池親水公園」付近では、雄大な富士山がいきなり選手たちの目に飛び込んできます。この時点では、山伏峠でメイン集団が動いたとしても、逃げ集団とは大きなタイム差がまだあるはず。また、登りで最後にトップ集団と離れた選手たちも、下りで復帰できるチャンスがあります。

残り 139 km

ラスト20km内にも通過する籠坂峠を1回通ります。タイム差を縮めたいチームがアシストを使い集団のペースアップを始めるはず。アタックをかけるにはまだ早いです。また、登りで最後にトップ集団と離れた選手たちも、下りで復帰できるチャンスがあります。

残り 89 km

登りを終えたところでは、逃げ集団の選手たちがすでに捕まっているかもしれません。まだ先行していたとしても、後方集団から追いつきたい選手が出てきて、下り区間で合流を狙うでしょう。また、登りで最後にトップ集団と離れた選手たちも、下りで復帰できるチャンスがあります。

残り 101 km

富士グリーンラインは、15kmで1000mの獲得標高差がある厳しい上り坂なので、のぼりを得意としている選手が動いてくるでしょう。しかし、ゴールまで100km近く残っていることもあり、優勝候補の選手にとってはまだ勝負するには早いでしょう。実力差のある選手やアシストとして役目を終えた選手たちはここで離れていき、メイン集団の人数が半分近く減ることが予想されます。

Tokyo 2020 Olympic Games Cycling Road Race Course

コースは、男女ともに武蔵野の森公園をスタート会場とし、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県内を通り、富士スピードウェイでゴールします。

コース総距離は、ハレード走行区間10kmを含む男子約244km、女子約147km、獲得標高(スタートからゴールまでの上った高さの合計)は男子約4,865m、女子約2,692mとなります。男子は、大会第1日目の7月25日(土)11時にスタート、女子は2日目の7月26日(日)13時にスタートし、世界のトップレーサーがゴールの富士スピードウェイを目指します。

東京から富士山麓に挑む景色の変化と雄大な地形の映像は、世界中に東京2020オリンピック競技大会の開幕を印象付けます。男女ともに、起伏の激しい難易度の高いコースとなりました。

●スタート:武蔵野の森公園 ●ゴール:富士スピードウェイ
[総距離:約244km。レース距離:約234km(スタート後10kmはハレード走行)、獲得標高:約4,865m]

(START)武蔵野の森公園→是政橋
武蔵野の森公園→人見街道700m→「基督教大裏門」(左折)→八東道路3.2km→「前原交番前」(左折)→小倉井街道2km(右折)→600m(けき並木北) (左折)→800m(右折)→200m(左折)→府中街道

(OFFICIAL START)是政橋→道志みち
府中街道3.6km(右折)→800m(向陽台小学校南) (左折)→500m(稲城五中入口) (右折)→900m(左折)→「稲城中公園」 (左折)→900m(右折)→400m(長崎二) (左折)→700m(若葉台公園西) (左折)→300m(右折)→300m(若葉台小学校西) (右折)→400m(多摩東公園) (右折)→400m(聖ヶ丘四) (左折)→200m(左折)→800m(聖ヶ丘二) (右折)→1.1km(聖ヶ丘一) (左折)→500m(多摩馬場) (左折)→1.4km(多摩東公園) (右折)→3.5km(南豊ヶ丘フィールド前) (右折)→1.5km(豊ヶ丘小入口) (左折)→200m(多摩東公園) (右折)→1.3km(多摩南地域病院) (右折)→300m(真田南豊ヶ丘入口) (左折)→多摩ニュータウン通り6.4km→「多摩ニュータウン入口」 (右折)→町田街道2.3km→「坂下」 (左折)→600m(元橋本) (右折)→900m(相模2) (左折)→300m(相模台) (右折)→国道413号線→2.8km(久保沢) (左折)→100m(右折)→泉道510号線5.6km→(南川橋) (右折)→国道412号線1.6km→「関」 (右折)→2.4km(青山) (左折)

道志みち→山中湖→富士緑線→富士スピードウェイ(1周目)
→国道413号線43.1km→「平野」 (右折)→9.6km(「旭日」) (右折)→8.7km(「須走」) (左折)→151号線6.5km→(右折)→2km(左折)→国道469号線5km→「原里小前」 (右折)→8.2km(「須山」) (右折)→3.7km(右折)→900m(左折)→200m(右折)→1.2km(右折)→8.7km(右折)→富士山スカイライン15.5km→「玉穂支所入口」 (左折)→3.5km(右折)→1.9km(右折)→500m(左折)→2.1km(右折)→2.7km(左折)→富士スピードウェイ1周目後Out(直道)

富士スピードウェイ(2周目)→三国峠→山中湖→富士スピードウェイ(FINISH)
→1.5km(左折)→700m(車地蔵尊) (右折)→1.6km(右折)→2.1km(右折)→2.7m(左折)→富士スピードウェイ1周目後Out (左折)→1km(「福楽院」) (左折)→11.4km(左折)→3.8km(「旭日」) (左折)→8.7km(「須走」) (左折)→151号線3.8km(左折)→0.7km(右折)→5.2km(左折)→富士スピードウェイ1周

距離数は目安です。また、「」は交差点名を表します。コースの一部には自転車専用道路・有料道路や一方通行道路を特に示している区間など、通常時の自転車走行ができない区間があります。コースには標高の大きい峠やカーブなど、自転車の走行に注意が必要な区間も含まれています。



距離:234km/獲得標高:4865m